

6 その他

【6-1】緑化センター月別利用者数(平成21年度末)

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
人数	1,884	415	446	327	384	2,073	262	183	102	48	51	162	6,337

(単位:人)

※開所(昭和58.4.1)からの累計159,677人
資料:特定非営利活動法人緑の相談室
担当:森林整備課

【6-2】普及職員配置状況

(単位:人)

年度	林業専門技術員			林業改良指導員		合計
	本庁	林業技術センター	計	指導区	計	
平成 17	1	4	5	66	66	71
年度	林業普及指導員					合計
	本庁	林業技術センター	計	指導区	計	
18	0	3	3	36	36	39
19	0	3	3	36	36	39
20	0	3	3	36	36	39
21	0	3	3	36	36	39
22	0	3	3	36	36	39

担当:林業技術センター

(付表)林業改良指導員の指導区別配置状況

(単位:人)

年度	指導区	平成 17	18	19	20	21	22
年度	盛岡	7	3	3	3	3	3
	花巻	4	3	3	3	3	} 4
	北上	4	3	3	3	3	
	水沢	6	3	3	3	3	4
	一関	4	3	3	3	3	} 5
	千厩	5	3	3	3	3	
	大船渡	5	3	3	3	3	3
	遠野	5	3	3	3	3	3
	釜石	3	1	1	1	1	2
	宮古	6	3	3	3	3	4
	岩泉	4	2	2	2	2	2
	久慈	7	3	3	3	3	3
	二戸	6	3	3	3	3	3
	計		66	36	36	36	36

注1:18年度からは林業普及指導員に変更

担当:林業技術センター

【6-3】平成21年度普及指導職員研修実施状況

(ア)国等の行う中央研修

研 修 名	受講者数	研修日数	場 所
1 一般研修			
(1) 林業普及指導員一般	1人	4日	森林技術総合研修所
(2) 森林保護	〃	〃	
(3) 提案型集約化施業推進	〃	〃	
(4) 木材産業振興	〃	〃	
(5) 木質バイオマス利用推進	〃	〃	
(6) 低コスト作業システム	〃	〃	
2 林業機械研修			
(1) 高性能林業機械作業システム ii	1人	10日	森林技術総合研修所 (林業機械化センター)
(2) 低コスト作業路企画者養成 ii	〃	12日	
3 普及指導職員シンポジウム			
(1) 全国	4人	2日	東京都
(2) 東北・北海道ブロック	22人	〃	岩手県
(3) 機械化推進	5人	1日	東京都

(イ)県が実施した研修

研 修 名	受講者数	研修日数	場 所
1 篤林家研修			
(1) 特用林産	3人	7日	一関市、山田町、 岩泉町
2 その他の研修			
(1) 高性能林業機械作業等操作研修	11人	2日	矢巾町
(2) 指導林家等研修	3人	〃	山形県
3 全体研修	37人	2日	盛岡市

担当：林業技術センター

【6-4】緑の少年団の推移

(単位: 団数 団、団員数 人)

区分 \ 年度	平成 17	18	19	20	21
団 数	148	142	139	136	132
団 員 数	5,672	5,334	5,302	5,058	4,913

担当: 森林整備課

【6-5】林業研究グループ等の推移

(単位:グループ数 グループ、会員数 人)

区 分		年 度					
		平 成 17	18	19	20	21	
林業研究グループ	グループ数	44	44	44	40	40	
	会 員 数	男	757	874	712	862	862
		女	145	144	132	165	165
	計	902	1,018	844	1,027	1,027	

担当:林業技術センター

【6-6】研究課題

事業名、研究課題名（予算区分）	
1	林業普及活動システム化事業（国庫交付金） （1）被害先端地域における松くい虫の動態把握と分布可能域の検証
2	森林機能高度発揮普及促進事業（県単）（新技術研究成果現地実証事業） （1）スギ材の天然乾燥と人工乾燥を併用した低コスト乾燥技術の開発
3	環境調和型林業技術開発事業（県単） （1）多様な広葉樹林造成技術の開発
4	地域資源有効活用技術開発事業（県単） （1）乾シイタケ原木栽培省力化技術の開発 （2）マツタケ増産技術の開発と実証 （3）特用林産物の優良系統の栽培実用化技術の開発
5	優良品種開発促進事業（県単） （1）マツノザイセンチュウ抵抗性品種の開発 （2）スギ花粉等多様な形質の家系評価と検定技術の開発
6	県産材高付加価値化生産技術開発事業（県単） （1）長期優良住宅に対応した地域材活用技術の開発
7	試験研究（県単） （1）カラマツ高齢林の施業に対応したシステム収穫表の開発 （2）植栽密度を変えた省保育による低コスト育林技術に関する研究 （3）アカマツ高付加価値化技術の開発
8	新たな農林水産政策を推進する実用技術開発事業（国庫受託） （1）地域活性化を目指した国産ウルシの持続的管理・生産技術の開発
9	新需要創造フロンティア育成事業（国庫受託） （1）岩手産等の日本わさび健康機能性成分の評価

担当：林業技術センター